



九条の会・いすみ市

報
行
日
会
行
人

40号

2025年7月26日
九条の会・いすみ市
運営委員会

闘う人の声、力は、社会を変える！ ”憲法“の”知は力“を生かそう！

参議院議員選挙結果、政権与党・自民公明過半数割れ、事前の予想どおりであった。当面は憲法改正はできない事態となったと手放しで喜んではいけない。議席を伸ばした党は、選挙公報や公営掲示板ポスターに「日本人ファースト」を掲げている。これに類する例は、近くは「都民ファースト」不法移民を叫んで「アメリカファースト」、ことのほか外国人を敵視する方法は差別と分断を助長し、民主主義と平和を脅かし、戦争に近づく流れであることは歴史が示していることでもある。しかし、これが分かっているならば、このような結果にはなっていなかった。

フランス革命を準備した啓蒙思想家モンテスキューは、「黒人と白人は同じ人間とは思えない、サルとみなす。」と言った。アメリカの独立宣言起草者として有名なトーマス・ジェファソンは「黒人は人種として劣っている」とまで言って奴隷制度を認めている。民主主義も始まりの段階では、今では考えられないほどのレベルであった。

今度の選挙の結果を、保守層が自公から離れ、若年層が選挙や社会に目覚めたという意見もある。今回、最も議席を伸ばした参政党の党首が、憲法問題の質問に「創憲」という言葉を使っていた。それは憲法の一部改正ではなく新しく憲法を創るという意味である。自民党の憲法改正提案はすぐにはされないかもしれないが、より一層危険な改憲案の登場である。選挙では憲法はあまり争点として報じられなかったが、主張内容は憲法を否定する内容でも報道され続けた。残念ながら報道機関に憲法を擁護する不断の努力は見えない。

(沖縄ではオール沖縄候補が当選！ 映画「戦雲（いくさふむ）」見に行きましょう！)

私たちは、やはり人類のつくり上げたきた、英知としての人権の結晶である日本国憲法、九条を学び、広め、生かすことを継続していきましょう。

九条の会・いすみ市 運営委員会

『核兵器は一発触発で地球と人類の消滅の道となる！』

参院選の選挙結果を待ちつつ、YouTubeを開くと、以下の記事を見つけた。

『第2のチェルノブイリか、ザポリージャ原発で火災発生、放射性リスクがロシア占領域地区は大停電！』

核兵器は戦争の抑止力というのは説得力はない。保有するか否かに関われば核施設は危ういのである。核兵器の撃ち合いになったら当事国でなくとも巻き込まれて、地球と人類の消滅の道となる。

日本は世界で最も核シェルター普及が低い国だそうだが、当然のことだ。世界最初の被爆国である日本、シェルターの一時避難では駄目だということを知っているからだ。

先日、イランがイスラエルからミサイル攻撃を受けた。平和利用と称して製造しているプルトニウム工場がアメリカの宇宙衛星で探査され、地下80mの施設にピンポイント攻撃された。その穴の映像が世界中のニュースで流れた。アメリカの最新兵器の前では地下にも潜っても、空に逃げても駄目なのだということを実感させられた。

和久

8月16日13時からの映画「戦雲（いくさふむ）」を観て考えよう

いすみ市の公民館バス（定員50名）を利用します。ご参加ください

九条の会・いすみ市

近藤

この映画は、この会の会員らも参加するそとぼうほたるなどが勝浦キュステで上映します。映画内容は、要塞化する沖縄、島々の記録です。詳細は映画ビラを確認ください。

憲法九条のもとでは決してあり得ない戦時体制状況が生まれた原因は、安保法制の成立でした。2015年成立した安保法制は、国会での参考人の憲法学者全員が集团的自衛権を認める法案は憲法違反だとの意見を無視して成立しました。（会報2号へ掲載。）

安保法制成立後、続々関連法案が成立しています。関連予算のとおり、防衛予算は拡大し続けています。トランプ政権は、日本は前線で闘え、防衛費増額をと要求しています。

平和の尊さ語るの「義務」戦後80年 黒柳徹子さん（2025年7月10日19時54分放映）戦争の体験や平和について語ることは「自身の」義務だとNHKで話されています。

戦後80年の日本の現状（沖縄から北海道まで）を知ることは、大切なことだと思います。この映画を観て、日本を知る一つのきっかけとして、学び考えていきましょう。8月23日学習会でも語り合しましょう。

いすみ市の公民館バス（定員50名）利用運行のお知らせ

利用予定の方は「8月16日 映画（戦雲—いくさふむ）鑑賞バス利用について」の確認を

- ☆停車予定箇所 ① 夷隅公民館 → ② 岬公民館 → ③ JASパ売店前 →
→ → ④ 大原駅前セブンイレブン前 → ⑤ 大原台ゴミ集積場 →
- ☆勝浦キュステ 12時30分着 13時上映開始 帰り発15時30分遵守
- ☆バス利用の申し込みは 近藤 あて連絡ください。 8月
- 15日までに電話（0470-66-0744）をお願いします。（定員50名）
- ☆当日の緊急連絡先は 川島 （090-3239-1992）

学習会

8月 23日 9月 27日
10月25日 11月22日
 12月20日

土曜日

時 間 10:00～12:00

九条の会最新ブックレット

「改憲・軍拡と憲法審査会」毎回ご持参ください

場所 岬公民館 岬町長者22
電話 0470-87-6111

大原駅前

広島原爆の日・署名活動

8月6日（水）朝8時～9時

上記の時間に変更になりました

8時15分 黙禱（原爆投下時刻）

電車は上り8時 0分、20分、55分
下り8時22分、32分、55分

核兵器禁止条約批准要請署名

略称＝大軍拡反対署名

平和の歌ごえとトーク

皆さんご準備をよろしくお願ひします
運営委員会は署名活動後
（千葉銀駐車場横・みるるにて）
参加できるかたはお立ち寄りください

